

かけぼとけ

懸仏

指定種別：市指定文化財

指 定 日：平成 10 年 7 月 30 日

所 在 地：釜石市大町（観音寺）

制 作 年：元禄 6 (1693) 年

寸 法：円盤 縦 18.4 cm 横 18.4 cm

厚さ 3.5 cm

仏像 高さ 10.5 cm

重量 340 g

銘 文：元禄六癸酉年十一月八日

釜石村藤原大天山観音寺寶全院



天台寺門宗に属する釜石の古刹大天山観音寺に伝わる梵天（懸仏）です。円形の銅版に毛彫りで観音像が刻まれており、紀年銘は「元禄六癸酉年十一月八日」「釜石村藤原大天山観音寺寶全院」となっています。様態は、懸仏を修験道で祈祷に用いる幣帛状に作られており、金箔がかけられています。

銘にある「寶全院」とは、観音寺七世権大僧都寶全院永源のことで、元禄 12(1699)年 63 歳で示寂しました。